

令和8年度当初予算案

トーキョーの、
ちょっと**東。すごく今。**



江東区の『今』を、みんなで未来へ進める！

今年度の区政世論調査では、9割を超える区民の皆さんに「これからも江東区に住みたい」と回答いただきました。多くの方が江東区に愛着を持ってくださっていることを大変嬉しく思います。

一方、「区が力を入れるべき施策」では、半数の方が「防災対策」と答えており、区民の皆さんの災害に対する不安の大きさを感じます。

また、区民の皆さんから直接お話を伺う『こうとう未来ミーティング』では、「若い世代や女性の活躍の場を増やしてほしい」という声をいただきました。

社会全体では、生成AIの広がりで暮らしやビジネスが大きな転換期を迎える中、DXに対するニーズや期待がさらに高まっています。新庁舎整備に向けた区民ワークショップでは、こどもたちからもDX化を望む声が多く寄せられました。

こうした声を受け、令和8年度当初予算案では、『みんなで進める！3つのアクション』として、「災害に強い安全・安心なまち」「若者・女性の未来サポート」「DX・AI推進を加速」の区民ニーズに応える3つの施策を展開します。

あわせて、こどもやご高齢の方、障害のある方など、すべての区民の皆さんがもっと笑顔になるための取組をさらに推進します。

今年度募集した「江東区メッセージアワード」では、6,000件を超える応募の中から、“トーキョーの、ちょっと東。すごく今。” がグランプリに選ばれました。

「水辺と緑が多い」「下町人情」「住みやすい」「最先端のスポット」、そして「みんなの笑顔があふれてる」、そんな江東区の『今』を、区民の皆さん、区議会や関係者の皆さんと一緒に、みんなで未来へ進めていきます。

江東区の『今』にぜひご注目ください！



江東区長 大久保朋果

令和8年度 当初予算案について

1 令和8年度当初予算

一人ひとりの「今」に寄り添い 歩を進め、笑顔輝く未来へ

区民一人ひとりの「今」に寄り添ったきめ細やかな施策を展開するとともに、区制80周年を迎える江東区のこれまでの歩みをさらに先へと進め、様々な取組みを加速し、区民の笑顔が輝く未来を創っていく予算

2 予算規模

区分	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率 (%)
一般会計	2,927億2,600万円	2,784億5,300万円	142億7,300万円	5.1
国民健康 保険会計	468億9,600万円	471億2,200万円	△2億2,600万円	△0.5
介護保険 会計	435億5,000万円	422億1,700万円	13億3,300万円	3.2
後期高齢者 医療会計	151億6,400万円	133億2,400万円	18億4,000万円	13.8
計	3,983億3,600万円	3,811億1,600万円	172億2,000万円	4.5

一般会計、4会計合計ともに8年連続の増加で、過去最大の予算規模

主な事業の紹介

みんなで進める！3つのアクション

アクション！1 災害に強い安全・安心なまち



1	携帯トイレを全区民に配布！ 災害に備え、全区民に「携帯トイレ」と「トイレガイドブック」を配布	P4
2	ヘリポート整備で機能強化！23区最大の防災倉庫 新木場に整備中の大型防災倉庫にヘリポートを追加設置	P5
3	江東区災害時協定連絡協議会「分科会」を開催 185の災害協定締結団体との連携強化のため、分野別の会議体を設置	P6

アクション！2 若者・女性の未来サポート



1	イベントを通じてマッチング！出会いの場を提供 最大400人規模の婚活イベントやライフデザインを考えるセミナーを開催	P7
2	「女性活躍」の応援イベントを開催！ 理系分野の講演会や女性ロールモデルによるパネルディスカッションを開催	P8
3	女性の健康づくりのための情報発信を充実！ 女性のライフステージ別の健康課題を専用ページやイベントなどで発信	P9

アクション！3 DX・AI推進を加速



1	都内初！中小企業向けDX推進支援センター開設！ DXに関する相談窓口や交流の場を備えた中小企業向けの専門施設を整備	P10
2	AI活用と先進Wi-Fi導入でDX推進！ AIを活用した電話相談システムの導入や「OpenRoaming」Wi-Fiの整備	P11
3	粗大ごみ手数料にキャッシュレス決済を導入 申込から支払いまでワンストップで完結できるキャッシュレス決済を導入	P12

江東区長期計画分野別項目

未来を担うこどもを育むまち



1	修学旅行や移動教室の無償化	P13
2	こども家庭向け複合施設の整備	P14
3	臨海部に新たなブリッジスクールを設置	P15

ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち



1	東京都シルバーパス購入費を助成！	P16
2	緊急時における医療的ケア児の一時預かり先を拡充	P17
3	旅館業の規制を見直し安全・安心な生活環境を確保	P18

区民の力で築く元気に輝くまち



1	記憶を語り継ぐ「オーラルヒストリー動画」制作	P19
2	「水彩都市」の魅力を実感！和船乗船体験プログラムの開催	P20
3	「バスケのまち江東区」交流イベントの開催！	P21

住みよさを実感できる世界に誇れるまち



1	本区初となるAIデマンド交通の導入を準備	P22
2	3D都市モデルで地域のまちづくりを推進	P23
3	江東区の“今”を発見！「江東区魅力発信ブック」を制作	P24

水と緑豊かな地球環境にやさしいまち



1	「知って、変わる」！生きもの探索イベント開催	P25
2	「親子で過ごす江東区版ゼロカーボンパーク」が完成	P26



区の女性職員によるPT「プロジェクトスマイル」での提案をきっかけとした事業はこちらのマークを記載しています

NEW

防災

携帯トイレを全区民に配布！

災害用携帯トイレ配布・備蓄啓発事業

予算額

15億5,827万円



Point !

- 全区民に携帯トイレを1人15個配布
- 「まず使ってみる」機会を提供し、備蓄や在宅避難の定着を促進！
- 災害時のトイレ問題等をわかりやすく解説するガイドブックで防災意識を向上



事業内容・スケジュール

- 3種類の携帯トイレを各5個、1人15個の携帯トイレを全区民に配布します。
※令和8年4月1日時点で江東区に住民票がある区民が対象
- 携帯トイレとあわせて、災害時のトイレ問題や対策などをわかりやすく解説した「トイレガイドブック」を1世帯につき1冊配布します。
- R8.9 携帯トイレ・トイレガイドブック配送開始

主な携帯トイレの種類

- ①凝固剤タイプ : 粉末等で排泄物を固める
- ②シートタイプ : 汚物袋と吸収シートが一体化
- ③防臭袋付タイプ : 防臭性のある袋とセット

トイレガイドブックの主な内容

携帯トイレの
使用方法家庭での
対応事例

背景・目的・効果

- 令和7年度に実施した江東区政世論調査で、区に力を入れてほしい施策の1位が「防災対策」でした。
- 災害時は断水等でトイレが使用できなくなり、様々な問題が発生するため、家庭での携帯トイレの備蓄が重要となります。
- 携帯トイレとガイドブックを全世帯へ配布し、実際に使う機会を提供することで、備蓄や在宅避難の定着を促進します。



担当課・連絡先

防災計画課・03-3647-9584

NEW

防災

ヘリポート整備で機能強化！23区最大の防災倉庫

(仮称) 新木場防災倉庫整備事業

予算額

3,640万円



<防災倉庫屋上のイメージ>



Point !

- 現在準備中の地上4階建、4,500㎡の防災倉庫にヘリポートを整備！
- 消防・自衛隊と連携した空輸での物資輸送等を実現！
- 地域内輸送拠点として、様々な被災状況に応じて、効率的な物資輸送を実施



事業内容・スケジュール

- 現在、準備を進めている23区最大の（仮称）新木場防災倉庫に、陸路のみではなく空路を活用した物資輸送を想定し、ヘリポートを追加整備します。
- ヘリポートを備えた防災倉庫の整備は、23区初です。

所在地	江東区リサイクルパーク跡地（新木場2-7-6）
敷地面積	4,153.9㎡
建設規模	地上4階建、延床面積約4,500㎡
特 徴	屋上にヘリポートを整備し、災害対応の多様化を図る 最大10tトラックによる救援物資等の入出荷と荷捌き作業が可能な場所等を整備
スケジュール	R8・設計 ／ R9～R11・工事 ／ R11・竣工



背景・目的・効果

- 区内各地域に防災倉庫（25か所）、備蓄倉庫（86か所）を整備していますが、発災時は道路状況等により、物資輸送が困難となる可能性があります。
- ヘリポート整備により、消防・自衛隊と連携し、陸路だけでなく空路での機動的な救援物資の受入れや輸送などを行い、地域内輸送拠点として災害時の円滑な物資輸送に寄与します。
- 区内で想定される様々な被災状況に応じて、他自治体等からの救援物資等の受入れや搬出など、より効率的な物資輸送を実現します。



担当課・連絡先

防災計画課・03-3647-9584

江東区災害時協定連絡協議会「分科会」を開催

地域防災計画進行管理事業

予算額

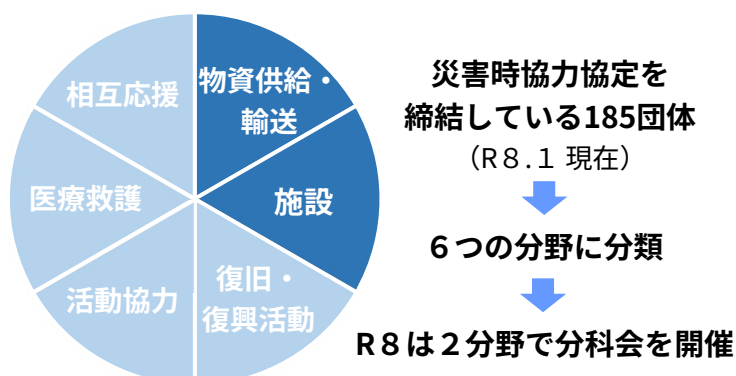
1,684万円



Point !

- 185の協定先団体と協力体制を構築！
- 分野ごとの分科会を開催し、発災時の実践的かつ実務的な体制を整備
- 協定先団体の態勢や資源について整理を行い、各分野の課題に基づく対応を検討

事業内容・スケジュール



分科会の内容



アンケート



ワークショップ
(3回程度)

- 災害時協力協定を締結している各団体を6つの分野に分類し、連携体制を精査します。
- 令和8年度は、災害時に応急物資の供給、輸送を行う「物資供給・輸送」と、災害時に避難スペースを提供する「施設」の2分野で分科会を開催します。
- 各分科会では協定先団体へのアンケートとワークショップを実施します。分野ごとの災害対応の現状整理や課題抽出を実施し、実践的な対応策等について検討します。
- 分科会での検討内容をもとに、災害対応力の一層の強化を図ります。

背景・目的

- 都心南部直下地震など大規模災害のリスクが高く、発災時は区も被災するため人的・物的資源が不足します。そのため、協定先団体との協力体制の構築が必要です。
- 令和7年度から協定先団体との連携を強化することを目的に、「全体会」を開催しています。令和8年度からは全体会のほかに分科会を開催し、協定内容の見直しやマニュアル整備、課題共有等を通じて、実践的な災害対応力の強化を図ります。



担当課・連絡先

防災計画課・03-3647-9584

若者
女性

NEW

イベントを通じてマッチング！出会いの場を提供

若者ライフデザインサポート事業

予算額

20万円



Point !

- 最大400人規模の婚活マッチングイベントを江東区内で開催！
- 就職・結婚・子育てなどライフデザインを考えるセミナーを開催！
- 東京都と連携し、幅広い若者に出会いの場を提供！



事業内容・スケジュール

- 区女性職員による「プロジェクト・スマイル」での提案を踏まえ、都内在住・在勤・在学の若者をメインターゲットに、参加者が自然な交流を図れるようなコンテンツを盛り込んだ婚活マッチングイベントを開催します。
- これから就職、結婚、子育て等、人生における様々な分岐点を迎える若い世代に向けて、どのような人生を歩みたいのか、受講生自身で考えるきっかけを提供することを目的に、「ライフデザインセミナー」をオンラインで開催します。

マッチングイベントの開催 (定員：最大400人程度)



交流アクティビティ
等を実施

ライフデザインセミナーの開催 (定員：上限なし)



オンラインで開催



背景・目的・効果

- 「結婚したいが出会いの場が少ない」という若者の声に応えるため、参加者が自然に歓談等ができるようなコンテンツを盛り込んだ男女の婚活マッチングイベントを開催することで、結婚のきっかけづくりをお手伝いします。
- 生き方が多様化する現代において、ライフデザインを行うことにより若者が希望を持って人生を歩んでいくことができるよう、セミナーを通じて支援します。



担当課・連絡先

青少年課・03-3647-9813

「女性活躍」の応援イベントを開催！

男女共同参画活動援助事業

予算額

82万円



Point !



- 女子学生の理系選択を応援する講演会で将来ビジョンをクリアに！
- 多様な分野の女性リーダーとのパネルディスカッションで様々な実例を共有
- 男女共同参画フォーラムの注目企画として特別イベントを実施！



事業内容・スケジュール

- 中学・高校・大学の女子学生と保護者、教育関係者等を対象に、女性活躍をテーマとした特別イベントを開催します。
- 定員：200名 場所：パルシティ江東 レクホール（扇橋3）

特別イベントの内容

(仮) 女性活躍応援講演会	(仮) キャリアデザイン×クロストーク
<p>主に理系分野で活躍する著名女性講師による理系の魅力とキャリアの可能性を伝える講演会</p> 	<p>多様な分野で活躍する女性リーダーによるロールモデルとしての挑戦とキャリア形成についてのパネルディスカッション</p> 



背景・目的・効果

- 区長と直接対話する『こうとう未来ミーティング』の中で、参加した女子高校生から、「理系学生の将来について知る機会がほしい」や「様々な女性との交流の場があるといい」といった意見が寄せられていました。
- 国は科学技術・学術分野における女性活躍の推進を掲げ、女子中高生の理工系分野への進学促進に向けた啓発やキャリア形成支援に取り組んでいます。
- 女子学生の理系選択に対する無意識の思い込みを払拭し、キャリア形成意識を高めて男女共同参画に向けた啓発を推進します。



担当課・連絡先

人権推進課・03-3647-1163

若者
女性

女性の健康づくりのための情報発信を充実！

健康増進事業（女性の健康づくり）

予算額

90万円



Point！

- 女性のライフステージに応じた、健康づくりをサポート！
- 区HPに女性の健康に関するページを開設し情報発信を充実！
- 若い世代に向けてプレコンセプションケアの重要性を周知



事業内容・スケジュール

- 女性特有の「ライフステージ別健康課題」や「プレコンセプションケア」の普及啓発を強化し、女性の健康をサポートします。
- 女性の健康に関するページを開設し、ライフステージ別の健康ガイド（月経のトラブル、思春期、更年期の症状や不安など）や女性の病気のセルフチェック等わかりやすく情報発信します。
- こどもまつり（5月）、乳がんキャンペーン（10月）や女性の健康週間（3月）等を活用したPR活動の展開、SNSや企業と連携した情報発信により、働く女性や子育て世代など若い世代へのリーチを強化します。

女性のライフステージ別健康の特徴

女性ホルモンの変化によって女性のこころとからだは変化し、妊娠出産などのライフイベントによっても心身の変化があります。
月経関連症状、思春期のやせ、更年期障害、骨粗しょう症等の健康課題

プレコンセプションケア

妊娠を考える前に、生活習慣の改善等自分の健康を管理し、将来の妊娠に備えるための取組



背景・目的・効果

- ライフステージごとに変化する心身の特性を理解し、若いうちから健康に関する正しい情報を得て、ヘルスケアの習慣を身につけられるよう、健康づくりの普及啓発を強化し、検診受診率の向上と早期発見・早期治療につなげます。
- 適切な健康行動を促すことで、女性の健康寿命延伸と、働く女性が健康を維持しながら社会で活躍できる基盤づくりに寄与します。



担当課・連絡先

健康推進課・03-3647-5889

NEW

DX

都内初！中小企業向けDX推進支援センター開設！

(仮称)DX推進支援センター管理運営事業

予算額

1億3,951万円



Point !

- 都内初となる中小企業向けDX支援施設の整備により区内企業のDXを推進！
- 中小企業にとってハードルの高いDXを単純なデジタル化の段階からサポート
- 実際にパソコンを操作しソフトを使ってDXを身近に！



事業内容・スケジュール

- 令和8年7月に「(仮称) DX推進支援センター」を亀戸（カメラアプラザ9階）に開設します。
- 「手書きの帳簿から会計ソフトの導入」、「キャッシュレス決済の導入」などDXの最初の一步から丁寧に支援します。
- 施設を設置して中小企業のDX支援を行うのは、**都内初**の取組です。

(仮称) DX推進支援センターの事業内容

DXに関する相談	窓口、オンライン、また専門家派遣により、DXに関する中小企業からの具体的な相談に対応
セミナー・体験会	DXの理解を深めるため、セミナーの開催や実際に会計ソフトや業務効率化ツール、AIなどに触れられる体験会を開催
デジタル人材育成の研修会	事業所及び就職希望者向けにDXを推進するために必要な知識やスキルを学べる研修会を開催し、企業のデジタル人材を育成
コワーキングスペース	DXに取り組む企業やフリーランスとの交流・情報交換ができる環境を提供



背景・目的・効果

- 中小企業は社会経済環境の変化や物価・エネルギー価格の高騰など、ビジネス環境の急激な変化の中、デジタル化の遅れや労働力不足などの課題に直面しています。
- 区内中小企業に対しDX導入の支援をすることで、コスト削減や生産性の向上、業務の効率化、競争力強化、人手不足解消、柔軟な働き方の実現などを図ります。



担当課・連絡先

経済課・03-3647-2332

NEW

DX

AI活用と先進Wi-Fi導入でDX推進！

DX推進事業

予算額

2億1,673万円



Point !

- AIを活用した電話相談記録システムの導入により、相談業務を効率化！
- Word、Excel等と連携可能な生成AI導入により事務効率化&創造性強化！
- OpenRoaming対応の公衆無線Wi-Fiを整備し、安全性と利便性を向上！



事業内容・スケジュール

【AI相談記録システムの試行導入】

- 電話相談業務に「AI相談記録システム」を試行導入し、文字起こしや要約など相談記録作成の効率化を図ります。
- 効率化により生み出した時間で相談業務に注力できるようにし、対応力強化につなげます。

部署	業務内容
生活応援課	家庭相談、女性相談等
養育支援課	児童相談等

【生成AIの段階的導入】

- 各課の「DX推進サポーター」(R8.1現在148人)等を対象に、Word、Excel、PowerPoint等の業務ソフトと連携可能な生成AIを導入します。
- 生成AIの導入により、区役所内の資料作成等の効率が飛躍的に向上します。

年度	対象職員
R8	DX推進サポーター、管理職
R9	全職員に利用を拡大

【OpenRoaming対応公衆無線Wi-Fiの整備】

- 図書館や文化・観光施設等で提供している公衆無線Wi-Fiを、順次、「OpenRoaming」対応の機器に入れ替えます。

OpenRoamingとは
国際規格に基づき、安全なWi-Fiへ
認証等不要で自動接続できる仕組み



背景・目的・効果

- DXの推進により、限られた資源を活かしながら、多様な区民ニーズに対応し、将来にわたる質の高い行政サービスの提供を実現していきます。
- 「江東区DX推進計画」(令和7年3月策定)では、デジタル技術を活用して様々な地域課題を解決し、区民の利便性の向上と業務の効率化を図ることで、多様なニーズに対応できるスマートなまち『Smart KOTO』の実現を目指しています。



担当課・連絡先

DX推進課・03-3647-9367

粗大ごみ手数料にキャッシュレス決済を導入

ごみ収集運搬事業

予算額

4,756万円



<キャッシュレス決済導入後の出し方イメージ>

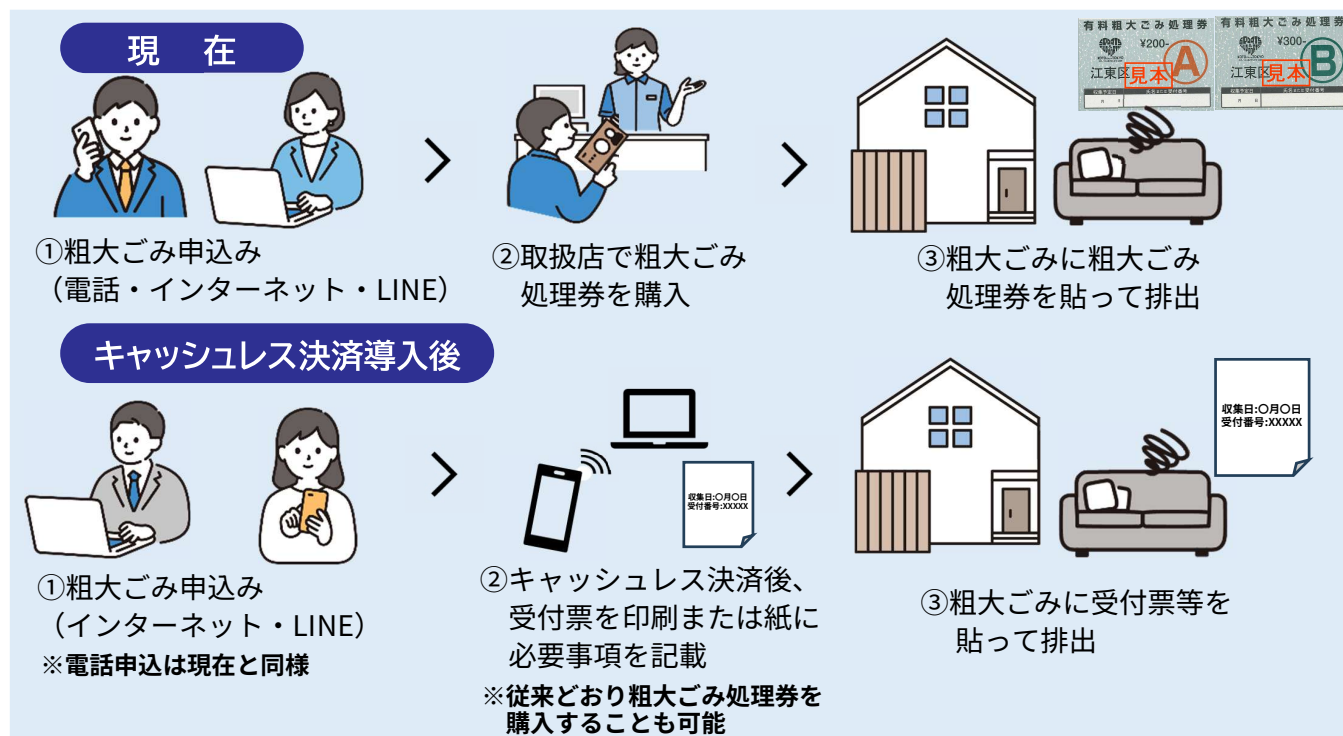


Point !

- 粗大ごみの申込みから手数料支払いまでワンストップで完結！
- 全申込みの7割を超えるオンライン申込みがさらに便利に！
- 令和9年4月からの運用開始に向け、システム構築に着手！

事業内容・スケジュール

■ 事業イメージ (R9.4 運用開始)



背景・目的・効果

- 現在、粗大ごみのオンライン申込みは、全申込み件数の7割を超えていますが、粗大ごみ処理券は取扱店で現金購入する必要があります。
- 令和9年4月からキャッシュレス決済を導入し、粗大ごみ申込手順のワンストップ化を図ります。



担当課・連絡先

清掃事務所・03-3644-6216

- ① 小学校夏季施設等参加費補助事業
② 中学校修学旅行等参加費補助事業

予算額 ① 1億8,163万円 ② 2億6,190万円



Point !

- 区立小中学校で実施する宿泊行事にかかる費用を所得制限なしで実質無償化！
- 保護者の費用負担の軽減を図り、児童・生徒に平等に豊かな体験活動を提供！
- 修学旅行に加えて移動教室や夏季施設の行事など、広く・手厚くカバー！

事業内容・スケジュール

- 区立学校で実施する宿泊行事にかかる経費を所得制限なしで実質無償化します。
- 現在、保護者が負担している費用（下表の補助額）を区が負担します。

【① 小学校夏季施設等参加費補助事業】

行事名	行先	対象学年	対象人数	対象経費	補助上限額
夏季施設	林間・臨海学校	5年生	4,223人	宿泊費、交通費、食費、体験活動費等	28,000円
移動教室	日光高原学園	6年生	4,322人	食費、体験活動費等	14,000円

【② 中学校修学旅行等参加費補助事業】

行事名	行先	対象学年	対象人数	対象経費	補助上限額
移動教室	長野県内	2年生	2,730人	食費、体験活動費等	16,000円
修学旅行	学校により異なる	3年生	2,788人	宿泊費、交通費、食費、体験活動費、積立取消手数料等	76,500円

- 区立小中学校の特別支援学級で実施している合同宿泊行事についても補助の対象とします。（小4・5 合同合宿、小6 合同移動教室、中1～3 合同移動教室）
- 公立の特別支援学校に通学する児童生徒がいる世帯にも補助します。

背景・目的・効果

- 宿泊行事の費用について、昨今の物価高騰により保護者の負担額が増加しています。
- 保護者の費用負担の軽減を図り、児童・生徒に平等に豊かな体験活動を提供することで、文化や自然に親しむとともに、コミュニケーションや他者理解など、豊かな心の育成につなげます。



担当課・連絡先

庶務課・03-3647-9170

NEW

こども

こども家庭向け複合施設の整備

こども家庭向け複合施設整備事業

予算額

9,340万円



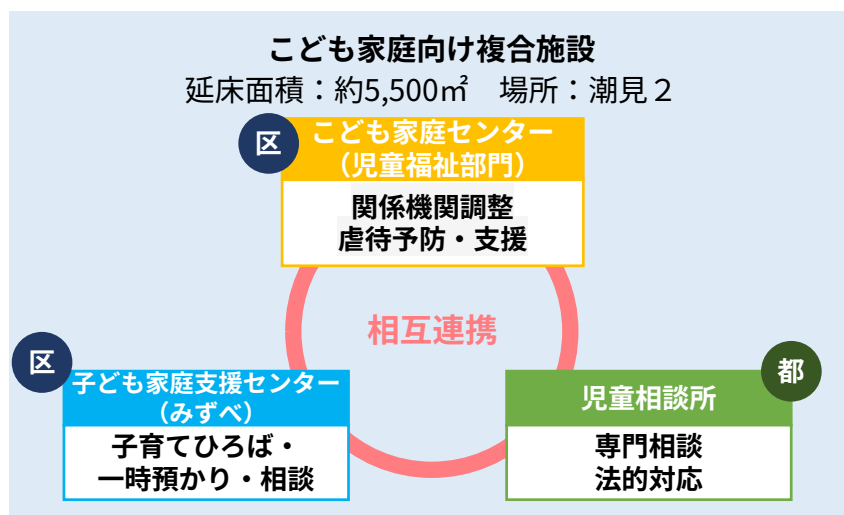
Point !

- 幅広い相談や支援に切れ目なく対応できる複合施設を整備！
- 江東区のみを管轄する都の児童相談所を併設！
- 23区最多の区内10か所目となる子ども家庭支援センター（愛称：みずべ）を設置！



事業内容・スケジュール

- こどもやその家族を総合的に支援するため、子育ての身近な相談支援窓口である区の「子ども家庭支援センター（みずべ）」、令和7年度から新たに設置した区の「こども家庭センター（児童福祉部門）」、都の「児童相談所」を併設した複合施設を整備します。



スケジュール

R8・R9	基本・実施設計
R10～13	建築工事
R13以降	開設



背景・目的・効果

- 区の児童虐待受理事件数は増加しており、虐待予防や重症化を防ぐため、こどもや家族に関わる全ての関係機関の連携強化を図る必要があります。
- 各機関の機能を最大限に活かし、虐待の未然防止から再発の防止、次の世代の虐待予防まで、幅広い相談や支援に切れ目なく対応できる児童相談体制を構築します。



担当課・連絡先

児童相談体制連携調整担当・03-3647-7530

教育支援センター事業

予算額

5,693万円



Point !

- 臨海部の児童・生徒が通いやすい区内4か所目のブリッジスクールを開設！
- 大型モニター等オンライン学習を充実させる環境を整備！
- 辰巳の森緑道公園で行うフィールドワーク等の探究的な学びの実践！



事業内容・スケジュール

- 区内4か所目のブリッジスクールを区臨海部の辰巳地域に開設します。（令和8年秋頃開設予定）
- オンライン教材（デジタルドリル等）を活用し、スタッフのサポートの下、こどもたちが主体的に学習に取り組める環境や体制を整えます。
- 隣接する辰巳の森緑道公園の自然を活かしたフィールドワークや、地域との交流等、屋外での活動を通して探究的な学びを実践します。
- 不登校傾向にある児童・生徒の「やってみたい！」「行ってみたい！」という願いを叶える安全・安心な居場所をつくれます。



辰巳幼稚園跡地に区内4か所目のブリッジスクールを開設



背景・目的・効果

- 不登校及び不登校傾向にある児童・生徒に学習指導等を行い、児童・生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指します。
- 通室に交通の不便さを抱えていた臨海部に居住している児童・生徒に対して、利便性の向上と、安心して過ごせる居場所の確保をします。
- 辰巳の森緑道公園等の自然環境や近隣の小・中学校の施設を活用した体験活動を通じて、不登校及び不登校傾向にある児童・生徒に対する支援の充実を図ります。



担当課・連絡先

指導室・03-3647-9178

東京都シルバーパス購入費を助成！

東京都シルバーパス購入費助成事業

予算額

2億8,309万円



Point !

- 東京都シルバーパスの購入費を区独自で1万円助成！
- 高齢者の移動を支援し日々の外出を促進
- おでかけを通し、高齢者の健康づくり、生きがいを支援！

事業内容・スケジュール

- シルバーパスを12,000円で購入した区民に対し、実負担額が2,000円となるよう購入費を助成します。

助成対象	以下の要件をいずれも満たす方 ・江東区内に住所を有する満70歳以上の方 ・令和8年10月から有効のシルバーパスを12,000円で購入した方
助成額	10,000円
助成件数	25,000件（見込み）
申請開始日	令和8年10月1日



東京都シルバーパス

70歳以上の都民を対象に
都営バスや都営地下鉄、
民営バス各社などの都内
公共交通機関を利用できるパス

【発行費用】年間12,000円
※住民税非課税者等は1,000円

※シルバーパスの発行費用に変更が生じた場合には、助成額を調整

背景・目的・効果

- 江東区は東西を走る都営新宿線や南北交通の主軸を担う都営バス路線が充実し、シルバーパスの利便性が高い地域です。
- 東京都が令和7年10月からシルバーパスの発行費用を引き下げたことを契機に、購入費の一部を助成することで、高齢者の負担を軽減し、シルバーパスの利用促進を図ります。
- シルバーパスの活用により高齢者の趣味やボランティア、イベントなどによる外出を後押しし、健康づくりや生きがいを、健康寿命の延伸や介護予防につなげます。



担当課・連絡先

長寿応援課・03-3647-4541

緊急時における医療的ケア児の一時預かり先を拡充

医療的ケア児等支援事業

予算額

915万円



<障害児通所支援施設での医療的ケアの様子>



Point !

- 障害児通所支援施設の開所時間外において一時預かりを実施！
- 家族の疾病や冠婚葬祭等、緊急時の預かり先を拡充し、不安・負担を軽減！
- 受け入れを行う施設に対して、必要な備品等の購入費用を補助



事業内容・スケジュール

- 障害児通所支援施設の開所時間前後や閉所日において一時預かりを実施し、保護者が一時的に介護が困難となった場合の預かり先を拡充します。

利用可能事業所	区が委託した重症心身障害児対象の障害児通所支援施設
利用可能時間	医療的ケア児一人当たり、年間24時間
開始時期	令和8年10月
その他	受託する障害児通所支援施設には、委託料に加え備品等の購入費用を補助し、医療的ケア児の受け入れ体制を整備



背景・目的・効果

- 区内の医療的ケア児は年々増加傾向にありますが、冠婚葬祭等の緊急時に利用できる預かり施設が限られており、利用が困難な状況です。
- 令和7年度に実施した当事者家族へのアンケートにおいて、回答者の半数以上が「緊急時の預け先がない」と回答しています。
- 保護者の疾病時や冠婚葬祭等の緊急時に、こどもを安心して預けられる施設の選択肢を増やし、家族の不安・負担を軽減します。



担当課・連絡先

障害者支援課・03-3647-7559

旅館業の規制を見直し安全・安心な生活環境を確保

環境衛生監視指導事業

予算額

13万円



Point !

- 区民の安全・安心な生活環境のため、旅館業に関する規制の見直しを実施！
- 見直し事項の周知と監視指導を通じて、区内旅館業の適正な運営を確保！
- 旅館業の健全な発展と区民生活向上への寄与を目指す



事業内容・スケジュール

- 令和7年度に設置した「江東区旅館業に関する規制のあり方検討委員会」での検討内容や区民への意見募集の結果を踏まえ、旅館業に関する規制を見直します。
- R8.2 区議会に「江東区旅館業法施行条例の一部を改正する条例」を提出
- R8.4～6 事業者への周知
- R8.7.1 改正条例の施行（予定）

【条例改正案骨子（主な内容）】

項目	概要
目的・基本理念の明文化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊者や区民の安全・安心な生活環境を確保、旅館業の健全な発達や区民生活向上への寄与を条例の目的として定める ・ 地域の生活環境との調和や地域コミュニティの活性化への寄与などを基本理念として定める
営業従事者等の勤務体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊者の滞在中、施設内の常駐を義務化
罰則の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設常駐義務の違反者には、措置命令を経たうえで罰則規定（5万円以下の過料）を設ける



背景・目的・効果

- 旅館業に関する規制緩和や観光需要の増加に伴い、区内において、旅館業法による小規模宿泊施設が増加し、周辺住民の生活環境に影響を及ぼす事案が生じています。
- 規制見直しにより、旅館業の健全な運営と区民の安全・安心な生活環境を確保します。



担当課・連絡先 生活衛生課・03-3647-5862

記憶を語り継ぐ「オーラルヒストリー動画」制作

こうとうオーラルヒストリー動画制作事業

予算額

764万円



<ごみ戦争イメージ>



Point !

- 区民目線で江東区の歴史を語り継ぐオーラルヒストリー動画を制作！
- 「東京大空襲」「水害」「ごみ戦争」区史で重要な3つの歴史を収録
- 体験者の経験、感情、背景等の語りを収集・記録した「生きた歴史」を伝承



事業内容・スケジュール

- 困難に直面し乗り越えた区の歴史を区民インタビューによって収集・記録する「オーラルヒストリー動画」を制作し、次世代に伝承する区の財産とします。

区民・議会・行政が一丸となって乗り越えた3つの歴史



東京大空襲（1945年）



水害（1949年等）



ごみ戦争（1971～1974年）

- ・ 1テーマあたり5名にインタビューし、動画を収録（1名あたり約10分）
- ・ 3テーマを1つの動画にまとめたダイジェスト版も制作

- 多くの方に見てもらうため、動画の内容を要約したPDFデータも作成します。
- R9.3 区HPやYouTube区公式チャンネルで公開



背景・目的・効果

- 体験者の高齢化により貴重な記憶が次世代に伝承されずに失われるおそれがあります。
- オーラルヒストリー動画は、公文書等には残りにくい体験者の経験・思いによる「生きた歴史」を収集・記録できるとともに、深みのある歴史資料となります。
- 地域コミュニティの形成や未来のまちづくり等にも活用できる区の貴重な財産として、区民の語る記憶・歴史を次世代に伝承していきます。



担当課・連絡先

総務課・03-3647-4020

「水彩都市」の魅力を実感！和船乗船体験プログラムの開催

観光イベント事業（舟運関連事業）

予算額

235万円



Point !

- 艦漕ぎ和船に乗船できる体験イベントを旧中川で開催！
- 和船の上から「水彩都市」江東区の魅力を実感！
- 学びと非日常的体験で和船を堪能！

事業内容・スケジュール

- 和船の操船技術の伝承に取り組むボランティア団体「和船友の会」の協力のもと、区の東部を流れる旧中川・川の駅周辺において、和船乗船体験プログラムを開催します。
- 中川船番所資料館で江戸時代にあった川の関所「中川番所」の実物大ジオラマを解説付きで見学したあと乗船体験を実施することで、普段とは違う視点から区の魅力を発見できる機会を提供します。
- R8.10 イベント開催

【川の歴史を学ぶ】



- ・ 中川番所のジオラマを解説付き見学
- ・ 江戸・東京の水上交通の歴史（展示）

【和船の乗船体験】



- ・ 和船に乗船して河川散策
- ・ より深い知識から見た江東区の魅力を発見

背景・目的・効果

- 江東区は総延長50キロメートル以上の河川・運河が区内を走り、かつては多くの和船が行き交いました。
- 操船技術を後世に受け継ぐため、現在も6艘の和船が「和船友の会」により横十間川親水公園で運行されています。
- 艦漕ぎ和船に乗船できるイベントを旧中川で開催することで、非日常的な体験ができる機会を提供します。
- 「江東区観光推進プラン」（令和8年3月策定）の重点プロジェクト「水辺を活かした観光推進」の取組の一つとして、区民と来訪者の満足度向上につなげます。



艦漕ぎ和船

船尾の艦（ろ）を操作することで、和船を操ります。



担当課・連絡先

文化観光課・03-3647-3312

「バスケのまち江東区」交流イベントの開催！

- ①スポーツ施設管理運営事業
- ②区民スポーツ普及振興事業

予算額 ①252万円 ②371万円



Point !

- トップバスケットチームと連携し、「バスケのまち」として魅力向上！
- こどもたちが憧れのトップアスリートと交流する機会を創出！
- スポーツを「する」だけでなく「みる」楽しさも広めます！

事業内容・スケジュール

【①スポーツ施設管理運営事業】

- 区内のトップバスケットボールチームとこどもたちの交流イベントを開催します。



東京ユナイテッド
バスケットボールクラブ (TUBC)



アルバルク東京



サンロッカーズ渋谷
(R.8.7江東区に移転予定)


交流イベント	実施内容	対象
バスケットボール体験会	トップ選手による基礎スキル・チームワーク指導	小中学生
チアダンス体験会	各チームのチアリーダーによるダンス体験会	年少～小学2年生

【②区民スポーツ普及振興事業】

- トップスポーツチームを横断幕やキャラクターパネルの掲示等で積極的にPRします。

背景・目的・効果

- 「バスケのまち」としての貴重な環境を活かし、プロバスケット選手との交流を通じて、スポーツをする機会を充実させ、こどもたちが夢や憧れを持つきっかけを創出します。
- 各チームへの関心・応援機運を高めることで、区民がスポーツ観戦をするきっかけづくりを進めていきます。

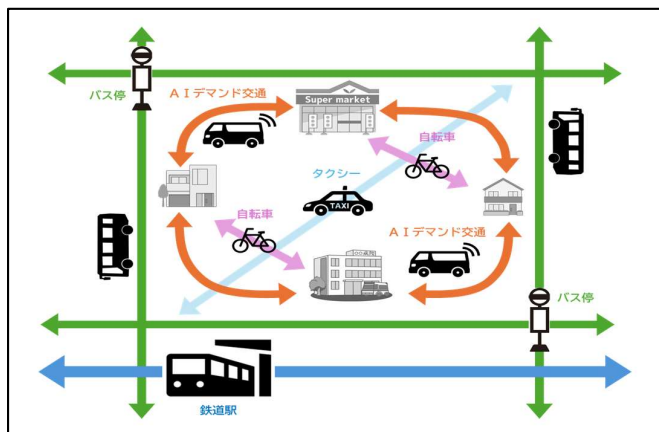
 担当課・連絡先 スポーツ振興課・03-3647-4887

本区初となるAIデマンド交通の導入を準備

江東区コミュニティバス運行事業

予算額

1,161万円



<AIデマンド交通のイメージ>



Point !

- 都営バス路線網を補完する本区初となる公共交通！
- 高齢者や子育て世帯等に向け、ニーズに応じた柔軟で効率的な運行が可能
- 令和9年度の実証運行開始に向けて準備を推進



事業内容・スケジュール

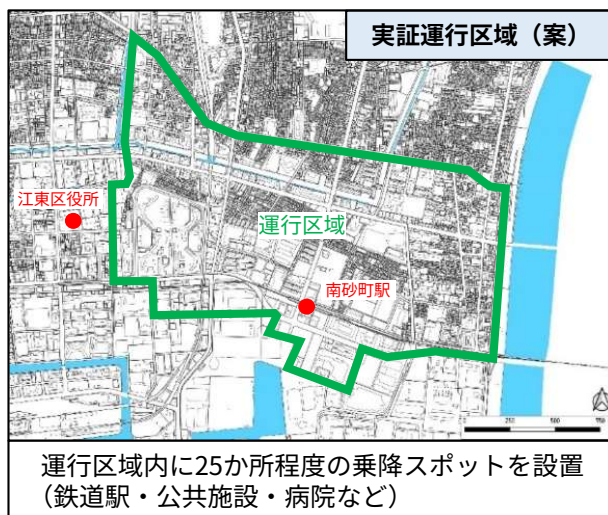
- 高齢者や子育て世帯等の区域内移動を支援するため、本区初となるAIデマンド交通を令和9年度に実証運行を開始します。
- 令和8年度は実証運行に向けて、車両の予約を行う専用アプリの構築や運行区域の南砂地域に25か所程度の乗降スポットを設置します。
- AIを活用することで、同じ時間に同じ方向へ移動する複数の利用者が相乗りするなど、効率的な運行を実施します。

実証運行概要（案）	
予約方法	アプリ及び電話
車 両	ワゴン車両 1台
運 賃	高齢者・子育て世帯等が利用しやすい金額を前提に検討



デマンド交通

時刻表や決まった運行経路が無く、
利用者の予約に応じて
柔軟な運行を行う公共交通



背景・目的・効果

- 公共交通に関する区民アンケートの結果を踏まえて、区内を13地域に分けて評価を行い、「南砂地域」が最もAIデマンド交通の導入効果が高い地域となりました。



担当課・連絡先

地域交通課・03-3647-4784

3D都市モデルで地域のまちづくりを推進

まちづくり推進事業

予算額

806万円



<VRコンテンツイメージ>



Point !

- 将来像や地域課題を共有し、より良いまちづくりを推進！
- まちづくりにおける円滑なコミュニケーションを促進！
- 整備後の区役所エリアを3Dで「見える化」！



事業内容・スケジュール

- （仮称）新庁舎建設基本計画策定業務と連携し、3D都市モデルを活用したVRコンテンツにより、整備後の区役所エリアを「見える化」します。

Step 1

白箱ボリュームモデル

PLATEAU※の3Dモデルを活用し
白箱ボリュームモデルを作成



Step 2

現況モデル

まちづくりにおける
課題や問題点を抽出



Step 3

将来モデル

地域課題の解決案を示し、
まちづくりを検討



※国土交通省が中心となり、産学官の様々なプレイヤーと連携して推進する、日本全国の都市デジタルツイン実現プロジェクト



背景・目的・効果

- 新庁舎建設に向け、令和6年度に江東区新庁舎基本構想が策定され、令和7年度からは基本計画の策定に着手しました。
- まちの将来像の「見える化」により、円滑な合意形成を促進させるなど、まちづくり分野におけるデジタル活用を推進します。



担当課・連絡先

まちづくり推進課・03-3647-9714

江東区の“今”を発見！「江東区魅力発信ブック」を制作

シティプロモーション推進事業

予算額

1,791万円



Point !

- 江東区の“今”を丸ごと楽しめるプロモーションブックを制作
- ワークショップを通して、区の多彩でリアルな魅力を区民目線でピックアップ
- ターゲットに響く魅力発信で「選ばれる江東区」の実現へ



事業内容・スケジュール



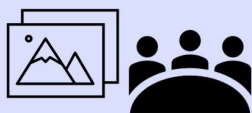
Web版を中心とした「江東区魅力発信ブック」の制作

主なターゲット



- 江東区を通る鉄道沿線に住んでいる方
- 江東区に訪れる機会がある方

内容



- 観光情報だけでは伝えられない江東区の暮らしの魅力や実感を、写真と短いストーリーを通じて紹介します。
- 「江東区を人に勧めたい」と思う区民が参加するワークショップで生まれたアイデアや意見をブックに反映します。

「江東区魅力発信ブック」を活用し、「選ばれる江東区」の実現へ！

江東区

に遊びに来る

で学ぶ

で働く

を引っ越し先に選ぶ



ブックを江東区に関心のあるターゲットに広く届けるため、Instagram等SNS広告で効果的にアプローチ！



背景・目的・効果

- 「人に勧めたい江東区の魅力」や「これが理由で江東区を選んだ」というリアルな声を反映した、「見て」・「読んで」・「訪れたい」コンテンツで、江東区の“今”の魅力を詰め込んだターゲットに響く1冊を制作します。



担当課・連絡先

広報広聴課・03-3647-9025

「知って、変わる」！生きもの探索イベント開催

生物多様性地域戦略推進事業

予算額

1,749万円



Point !

- 身近な生きものを楽しく知ることができる探索イベントを実施！
- 「ポケットエコスペース」をデータベース化し、生きものの生息状況を把握
- 生物多様性の価値や大切さを知り、行動する「持続的な自然共生社会」実現へ！



事業内容・スケジュール

- 撮影した生きものを調べることができるスマホアプリを活用し、みんなで区内の生きものを調査します。
- アプリ内で区内エリアの生きもの探索イベントを実施し、多くの人に興味・関心を持って生きものに接する機会をつくります。
- 公園でアプリの使い方を楽しく学ぶキックオフイベントを開催し、アプリの利用拡大を図ります。
- 区内52か所の「ポケットエコスペース」を調査し、データベース化することで、生きものの生息状況を把握します。

ポケットエコスペース

区では、生態系の保全を目的に、公園や小学校等に湿地や草地を備えたビオトープ（生きものの住む場所）を設置しています。自然環境と気軽に触れあえる空間ということから、このビオトープを「ポケットエコスペース」と呼んでいます。



背景・目的・効果

- 江東区は、水や緑に恵まれ、区内には2,500 種以上のいろいろな生きものが暮らしています。
- 生物多様性の保全と持続可能な活用のため、令和8年3月に「江東区生物多様性地域戦略」を策定し、様々な取組を展開していきます。

江東区生物多様性地域戦略

2050年将来像

水と緑、過去と未来、生きものと人がつながる持続的な自然共生社会

2030年目標

守り、
育てる

活かし、
つなぐ

知って、
変わる



担当課・連絡先

管理課・03-3647-2079

「親子で過ごす江東区版ゼロカーボンパーク」が完成

若洲公園整備事業

予算額

10億9,416万円



<大型遊具イメージパース>



Point !

- 都内最大のオリジナル大型遊具を備えた新たな若洲公園がいよいよ完成！
- 再生可能エネルギー設備の導入によるCO₂排出量実質ゼロを達成！
- 風車に代わる新たな環境への取組を進めた公園整備により環境意識を醸成



事業内容・スケジュール

- 若洲公園をリニューアルし、再生可能エネルギー設備の導入によってCO₂排出量実質ゼロを達成する「江東区版ゼロカーボンパーク」を整備します。
- 公園の新たなシンボルとして、様々な遊び機能やこどもたちのイラストを採用したキッズアート階段を備えた都内最大のオリジナル大型遊具を整備します。
- **R9.3 工事完了** **R9.4 リニューアルオープン・完成イベント開催**
(若洲公園キャンプ場は、令和9年3月に先行してオープン予定)



<太陽光パネルを使用した回廊>



<こどもたちによるイラストを階段に採用>



背景・目的・効果

- 経年劣化した風車に代わり、太陽光パネルと蓄電池を新たに設置することにより、公園内の電力を再生可能エネルギーで賄うことが可能になります。
- こどもたちの遊び空間や日陰を創出し、親子で楽しめる賑わいのある公園になります。
- 公募設置管理制度（Park-PFI）により、民間のノウハウを活用することで、管理運営の効率化と公園の魅力向上を図ります。



担当課・連絡先

河川公園課・03-3647-9426

令和8年度（2026年度）

江東区 当初予算案

令和8年2月2日 記者会見資料

広報広聴課 報道係

☎ 03-3647-2363